

4

アジア原子力センターに関する問題点

三一・五・二四

一 制度および組織上の問題

- 1 センターの法的性格はどうなるか
- 2 運営の方式はどうなるか
  - イ、各国より基金を醸出して公益法人の形の財団とするか
  - ロ、毎年関係国の分担金を定めて年毎に一定の予算に基き運営するか
  - ハ、或る程度の基金を米国が供与し、関係国からも毎年分担金を醸出する方法をとるか
- 3 センター運営のための中枢機関の構成はどうなるか
- 4 国際原子力機関との関係はどうなるか

二 設備等に関する問題

- 1 実験原子炉の型および性能はどの程度のものがよいか
- 2 原子炉建設の着工時期および完成時期の見透しはどうか
- 3 燃料の供給はどうするか
- 4 実験原子炉のほか必要な設備は何か（アイソトープ利用設備、粒子加速装置、自家発電設備等）

三 技術者等に関する問題

- 5 研究員および訓練生の収容能力をどのくらいにするか
  - 6 わが国より研究設備等を供給する可能性があるか
- 1 センターに必要とされる各分野の技術者および事務員はおよそどのくらいか
  - 2 米国はセンターへ何名位の科学技術者を派遣するか、（その場合個々の科学技術者とセンターとの取契約となるのか）
  - 3 日本に期待する科学技術者の専門分野および人数はどのくらいになるか
  - 4 派遣科学技術者の待遇（その給与はセンターが負担するか、派遣国が負担するか）

c111-016-004